

ポリショイサーカスへの招待

神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会は、昭和 60 年から社会貢献事業の一環として高齢者や障害者の支援を行ってきておりますが、県内の児童福祉施設等で生活している児童に対して夏休み期間中の楽しい思い出作りをお手伝いするために、昭和 60 年以降 25 年間に渡ってポリショイサーカスへの招待事業を実施してまいりました。

これまでの招待数は、延べ 47,000 人に達しております。

1. 寄贈月日	平成 21 年 7 月 13 日 (金)
2. 寄贈物品	ポリショイサーカス招待券 1,500 枚 (500 万円相当)
3. 寄贈先	神奈川県知事 (県内養護施設など 49 施設)
4. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合 理事長 関根貞雄 神奈川県福祉事業協会 会長 平川 正寿

5. 概 要

本年度は、平成 21 年 7 月 13 日に神奈川県知事に対し、福祉招待券 1,500 枚 (約 500 万円相当) を寄贈し、神奈川県社会福祉協議会を通じて、県内の児童養護施設など 49 の施設に配られました。

今回のポリショイサーカス公演には 7 月 30 日 (木) から 8 月 9 日 (日) までの 10 日間、各日 150 人ずつ招待し、また、全員にお土産をお渡ししました。

公演期間中の 8 月 4 日 (火) には、県知事代行として保健福祉部長をはじめ県福祉部幹部が公演会場を訪れ、招待児童への声かけ等を行い、サーカス団長さんを囲んでの記念写真撮影を行いました。また、当協会に対しては、感謝状をいただきました。

児童養護施設等から寄せられたアンケートによりますと、「毎年子供たちはこの行事を楽しみにしている」とのことであり、私たちは今後ともこうした活動を継続し、少しでも社会貢献につとめたいと考えております。



横浜文化体育館にて、サーカス団長さんを囲んでの記念撮影。